

蒼天

Volume.23 2024.06

本部役員紹介

会長 富家 裕久 [大学]環境デザイン 1995年度卒

瓜生山同窓会会長の富家です。5期目9年間会長職を続けて来ました経験の中で同窓会の今後の為に一番必要であることは「法人化」であると強く感じています。今まで任意団体が活動してきましたが運営について曖昧な点も多く、今後広く皆様の参加もしやすい会にしておくためにルールの整備を検討していきました。10年目の任期満了まで法人化を軸にした活動をしていき、次期会長にバトンタッチできるように努めていきます。どうぞ一年宜しくお願いします。



副会長 小川 文齋 [大学]彫刻 1996年度卒 [大学院] 1998年度修了

1996年度彫刻卒業、1998年度大学院修了、瓜生山同窓会副会長をさせて頂いております小川 文齋(旧名 興)です。富家会長の下で副会長をさせて頂き早5年になり、本部結め、分科会・蒼天担当でお手伝いをさせて頂いております。瓜生山同窓会も世の中の状況に併せ変化を始めております。皆様にはこれからもご協力・ご支援賜れば幸いです。よろしくお願致します。



監査 森 梨絵 [大学]こども芸術学科 2010年度卒

2010年度卒、こども芸術学科1期生です。SNSで繋がりがあえる時代だからこそ、リアルで同窓生と会う機会が大事だと思いますし、大人になってから「学ぶ」「創作する」ことは学生時代とは違う味わいがある、それが同窓会の魅力だと思って活動しています！また、私自身は現在、すま保育士として事業の立ち上げに奮闘しています。同窓会の活動と共に頑張ります。



役員紹介【2024年度】

【役員】

会長:富家裕久 大学:環境デザイン1995年度卒
副会長:渡部隆志 短大:ビジュアルデザイン1987年度卒
副会長:小川文齋 大学:彫刻1996年度卒
大学院:1998年度修了
会計:北川真理子 大学:文化財科学1999年度卒
書記:高橋保世 大学:現代美術・写真2017年度卒
書記:中井芙美 大学:建築デザイン2012年度卒
庶務:菱田太郎 大学:彫刻1995年度卒
庶務:北村奈世 大学:染織2001年度卒
庶務:岸田あゆち 短大:立体1990年度卒
外部役員:田中洋一
監査:森 梨絵 大学:こども芸術学科2010年度卒

西木宏和 大学通信:陶芸2001年度卒
志村徹也 短大:染織1990年度卒
北村奈世 大学:染織2001年度卒
パロン利名 短大:ファッション1991年度卒
野口 学 大学:ファッション2002年度卒
逸藤伸也 大学:空間デザイン2002年度卒
山田麗音 大学:情報デザイン2008年度卒
渡部隆志 短大:ビジュアルデザイン1987年度卒
杉本尚也 大学:環境デザイン1997年度卒
木村行伸 短大:インテリア2000年度卒
片石高幸 短大:ランドスケープ1981年度卒
森 梨絵 大学:こども芸術学科 2010年度卒
柳原 樹 大学:プロダクトデザイン 2014年度卒

副支部長:穴吹佳代 短大:染織 1999年度卒
長谷川雅啓 大学:文化財科学 1998年度卒
目良義夫 短大:インテリア 1986年度卒

長野

支部長:塚原延夫 大学通信:芸術学2004年度卒

兵庫

支部長:小川陽平 大学:大学院環境デザイン2006年度卒
副支部長:松本圭介 大学:環境デザイン2005年度卒
会計:東郷剛宗 大学:環境デザイン2010年度卒
書記:長石裕嗣 大学:環境デザイン2004年度卒
庶務:松本絢子 大学:空間演出デザイン2011年度卒
庶務:坂口あかり 大学:美術工芸2011年度卒

香川

支部長:清水 晃 短大:ビジュアルデザイン1979年度卒

岡山

支部長:仁城亮彦 大学:情報デザイン1994年度卒

広島

支部長:河本 茂 短大:建築デザイン1990年度卒
副支部長:木村理恵 短大:洋画2000年度卒

九州

支部長:菅村麻衣子 大学:芸術学1994年度卒

【支部】

北海道

支部長:中田 登 大学通信:洋画2004年度卒
副支部長:北百里子 大学通信:日本画2011年度卒
五十嵐伸幸 大学通信:陶芸2005年度卒

美唄(北海道)

支部長:五十嵐伸幸 大学通信:陶芸2005年度卒
大井恵子 大学通信:陶芸2002年度卒
佐藤さわ子 大学通信:染織2005年度卒
田中野穂 大学:陶芸2009年度卒
早野素子 大学:彫刻1994年度卒

東京

支部長:矢渡由香 短大:インテリアデザイン1994年度卒

【幹事】

山本慶太 大学:芸術学1997年度卒
吉村龍二 短大:美学美術史1989年度卒
北川真理子 大学:文化財科学1999年度卒
奥村直美 大学:映像芸術2002年度卒
池田亜耶子 短大:映像1997年度卒
枡谷雄一郎 大学:映像・舞台芸術学科2003年度卒
後藤吉晃 大学:日本画2005年度卒
内藤邦博 短大:日本画1990年度卒
岡林真由子 大学:洋画2005年度卒
山本方正 短大:洋画1980年度卒
塚本敬次 大学:彫刻1997年度卒
岸田あゆち 短大:立体1990年度卒
吉田瑞希 大学:美術工芸科2013年度卒
大学院:総合造形領域2015年度修了

編集後記

皆様ご無沙汰しております。副会長をさせて頂きます小川文齋です。今年はこの天候で桜も迷惑しているような頃に書いておりますが、この蒼天がお手元に届く頃にはそろそろ暑くなり始めているのではないのでしょうか。昨年度はやっと皆様の動きが今まで通りに動き始めたのを実感できました。また、法人化も進んでおり、皆様にはご理解・ご協力を頂きますようお願い致します。同窓会活動は今年もしっかり行われますので、蒼天だけでなく、是非ホームページやFacebook、LINEなどもご覧頂き全国で行われる事業に是非ともご参加ください。それでは皆様、お元気でまたお会いしましょう！ 編集 小川文齋

編集・発行 瓜生山同窓会事務局
〒606-8271京都市左京区北白川瓜生山2-116

2024年4月、白川通りに新校舎「相照館」ができました！

京都芸術大学の新しい学び舎としてキャンパスに加わった新校舎。その名称は「相照(そうしょう)館」。名称の由来は、『故事成語考・朋友賓主』に記載されている「肝胆相照らす、斯れを腹心の友と為す」の一文にあります。「照らす」は「知り合う」ということ。そして「肝胆」は肝臓と胆嚢のこと。肝臓と胆嚢はどちらも生命を支える大事な臓器であることから、転じて「心の奥底」「真実の心」という意味があります。つまり「肝胆相照らす」とは、互いに心の底まで打ち明けて親しく交際することのたとえとなっています。この、「肝胆相照らす」から二文字を取った「相照館」という名称には、学生のみなさんが友人たちと心ゆくまで交流できるように。そして大学生生活を有意義なものとするようにとの思いが込められています。新しい学び舎「相照館」、どうぞよろしくお願致します！

瓜生山
同窓会公式



公式HP



Facebook公式



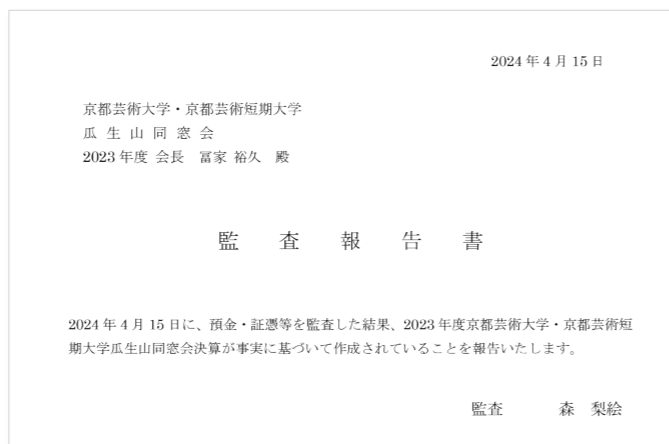
LINE公式

2024年度 瓜生山同窓会 通常総会アジェンダ

採決期限:2024年7月25日(木)

議案

1. 第一号議案 会則改定(案)に関する件
2. 第二号議案 2023年度 事業報告(案)に関する件
3. 第三号議案 2023年度 決算報告(案)に関する件
4. 第四号議案 2024年度 事業計画(案)に関する件
5. 第五号議案 2024年度 事業予算(案)に関する件
6. 第六号議案 一般社団法人瓜生山同窓会への
全会員の移動(案)に関する件



ご質問がある方は

2024年7月11日(木)までに同封の質問書からFAXまたはGoogleフォーム(右記QRコードを読み取ってください)よりご連絡くださいますようお願いいたします。



各議案に関して賛否のご返答

蒼天に同封のがき、またはGoogleフォーム(右記QRコードを読み取ってください)にて、各議案に関して賛否をご返答いただきますようお願いいたします。



返信期限

はがきの場合

2024年7月25日(木)消印有効

Googleフォームでの賛否

2024年7月25日(木)23:59まで

何も記載なしで返信されたはがきは承認と読み替えさせていただきます。
なお、はがきおよびQRコードでの回答どちらでも回答された場合は、重複を確認のうえ1票とみなさせていただきます。

1. 第一号議案 会則改定(案)に関する件

現行会則の一部を下記の通り改定することを提案します。

目的 感染症の影響を受け、会員に表決の機会を確保するために総会を書面により開催しておりますが、会則上は集会形式による総会のみを規定しています。書面方式での総会決議についても会則に規定することで、書面による総会決議の効力を明確にします。
これに伴い、議決権の行使の委任を集会形式の場合に限定、議事録署名人の資格を表決書提出正会員とします。

現 行	改定案(下線が改定部分)
第29条 総会決議は出席正会員の過半数の同意を以てこれを決議する。但し、会則の変更は出席正会員の三分の二以上の同意を得るものとする。	第29条 総会決議は出席正会員の過半数の同意を以てこれを決議する。但し、会則の変更は出席正会員の三分の二以上の同意を得るものとする。 <u>2 総会決議が書面(電磁的記録を含む)による場合、前項の規定の適用については、同項中「出席正会員」とあるのは、「表決書提出正会員」と読み替えるものとする。</u>

現 行	改定案(下線が改定部分)
第30条 会員は書面を以て総会に於ける決議権の行使を任意の出席正会員に委任することができる。	第30条 総会決議が書面(電磁的記録を含む)による場合を除き、会員は書面を以て総会に於ける決議権の行使を任意の出席正会員に委任することができる。
第31条 総会での議事録は、これに議長及び出席会員中より2名が署名捺印し、本会の本部に備えるものとする。	第31条 総会での議事録は、これに議長及び出席会員中より2名が署名捺印し、本会の本部に備えるものとする。 <u>2 総会決議が書面(電磁的記録を含む)による場合、前項の「議長及び出席正会員中より2名」とあるのは、「表決書提出正会員中より3名」と読み替えるものとする。</u>

2. 第二号議案 2023年度 事業報告(案)に関する件

2023年度(令和5年度) 瓜生山同窓会【事業報告】

[基]基本事業 [特]特別事業
[本]本部事業 [支]支部事業 [分]分科会事業

2023	4/19 [本]第1回役員会	7/26 [本]法人化WG	10/14 [支]九州支部同窓会開催
	27 [本]法人化WG	28 [支]兵庫支部会議	25 [本]法人化WG
	5/12 [本]学長三役懇談会 [基]会報『蒼天』発行	8/19-20 [支]九州支部会議	28 [特]ホームカミングデー2023開催
	6/5 [支]広島支部会議	20 [支]広島支部会議	11/3 [本]第5回役員会
	7 [支]広島支部会議	23 [本]法人化WG	8 [支]兵庫支部会議
	7/9 [分]映像・舞台芸術学科分科会開催	25 [支]広島支部会議	11 [支]広島支部同窓会開催
	15 [支]東京支部会議	29 [本]第3回役員会	19 [支]北海道支部同窓会開催
	19 [本]第2回役員会	31 [支]東京支部会議	22 [本]法人化WG
	22 [支]広島支部会議	9/27 [本]法人化WG	25 [分]歴史遺産学科分科会開催
	16-22 [支]美唄支部同窓会開催	30 [支]東京支部同窓会開催	28-12/3 [分]彫刻・立体・総合造形分科会開催
		10/3 [本]第4回役員会	12/27 [本]第6回役員会
2024	2/22 [本]第7回役員会	3/10-17 [基]卒業制作展支援	3/24 [支]兵庫支部会議
	28 [本]法人化WG	20 [本]法人化支部説明会	30 [支]兵庫支部同窓会開催
	3/6 [支]東京支部会議	20 [本]第8回役員会	31 [基]2023年度決算

本 部

東北芸術工科大学訪問事業

[日程]2023年6月30日(金)

[会場]東北芸術工科大学

日差しが厳しくなってきた6月末に冨家・小川・渡部・田中・北村・中井の6名で本大学の姉妹校である東北芸術工科大学へ訪問いたしました。芸工大の「校友会」としての活動と瓜生山同窓会の事業について意見交換をしました。どちらの会にとっても新たな可能性を見出せる有意義な時間を過ごすことができました。瓜生山同窓会と校友会の共同の催し物を目指してこれからも連携を深めていき、瓜生山同窓会東北地方の会員発掘と発展に繋げていきたいと思えます。



本部

京都芸術大学ホームカミングデー2023

[日程]2023年10月22日(日)ー28日(土)

[会場]大学各所・オンライン

2023年10月28日 大学内にてホームカミングデー(HCD)「メインプログラム」が開催されました。。当日は同窓会について皆様に広く知ってもらおうという企画で多数の役員で参加しPRをさせて頂きました。毎年開催されてきた企画の内容や、同窓会役員になったエピソードなどお話をさせていただきました。コロナ禍の影響で生まれたオンラインHCDですが、その効果がまだ未知数です。遠方からも参加できるメリットとリアルではないデメリットとまだ両方のバランスが難しいところです。



美唄支部

展覧会 BIBAIでアート&京都芸術大学教員と北海道OB・OG展

WS 夜光貝でストラップを作ろう!

[日程] ●展覧会/[平面系の作品] 2023年7月16日(日)ー22日(土)

[工芸・立体系及び学術系展示] 2023年7月24日(月)ー30日(日)

●WS/2023年7月22日(土)開催 13:00ー16:00

[会場] ●展覧会/galleryMONMA ●WS/かでの2・7北海道立道民活動センター

札幌には珍しく酷暑となりましたが、コロナ禍後の展覧会で大学同窓生の仲間と開催できる喜びを再認識でき、多くの方にご来場頂き大変有意義な展覧会となりました。美唄支部主催の展覧会においては直に先生方の作品を拝見でき、各々勉強となり制作の糧となっております。WSは歴史遺産学科 名誉教授 岡田文男先生をお迎えし、夜光貝を磨きストラップを制作。美唄ならではのつくる喜びを分かち合う素晴らしい機会として恒例化して好評いただいております。



東京支部

秋の椿山荘から 日本庭園の楽しみ方

[日程]2023年9月30日(土)

[会場]肥後細川庭園松聲閣 及び ホテル椿山荘

大学院 芸術環境専攻 教授 加藤友規先生をお迎えし、日本庭園の歴史や魅力の講義を受けた後、ホテル椿山荘では解説を聞きながら日本庭園の散策を行いました。知識と散策を同時に楽しむ貴重な機会を満喫し、また懇親会では参加者様全員に発言していただき久々の対面事業でより交流を深める時間となりました。



九州支部

ふわふわ思考のワークショップ

[日程]2023年10月14日(土) 13:00ー

[会場]福岡市美術館 レクチャールーム

本学プロダクトデザイン学科教授 大江孝明先生による普段使わない思考や発想力を最大限に発揮させるのが目的の二部構成のWSで、それぞれ違うグループで、①タワー(立体造形)高さを競うタワーを新聞紙だけで作る為に数分の話し合いの後、無言で作品制作。②透明人間(映像)「透明人間がいる?」と思わせる映像作品をスマホで作り、上映と講評という内容。ほぼ初対面同士ですがコミュニケーションを取ってアナログとデジタルな作品制作をするという刺激的で有意義なWSでした。



広島支部

いくぞ豊島!瀬戸内アート散策!

[日程]2023年11月11日(土)

[会場]豊島(岡山県)豊島横尾館・針工場・海を見る人々の場所・空の粒子・豊島美術館

参加した皆さんそれぞれの場所、豊島横尾館、針工場、海を見る人々の場所、空の粒子、豊島美術館など、楽しんで過ごしていただけたようでした。唐櫃地区にある空の粒子では、アートプロデュース学科 教授 山下里加先生の対話型鑑賞プログラムもあり、皆さんそれぞれ発言されていて、良い交流ができたと思います。



北海道支部

瓜生山同窓会北海道支部事業 第16回ノース・カオス展2023

[日程]2023年11月14日(火)ー19日(日)10:00ー18:00

[会場]大丸藤井セントラル7階スカイホール(札幌市中央区南1条西3)

11日/13:30から会場で「講演会・ギャラリートーク」開催

展覧会 最終日に合わせ、講演会・ギャラリートーク・懇親会を開催しました。講演会は「絵画の旅 イタリア」をテーマに、大学院教授 奥田輝芳先生にご講演をいただき、その後ギャラリートークも合わせ参加者の研鑽で大変盛況に終了しました。

また、ホテル札幌ガーデンパレスでの懇親会では、参加者は奥田輝芳先生を囲んで制作・絵画の談話や皆さんの活動報告に花を咲かせ、大変有意義な同窓会イベントになりました。



「おやとこ芸術大学」in 兵庫

[日程]2024年3月30日(土)

[会場]姫路文学館 北館3階講堂

講師2名、大人14名、子ども12名、本部から2名、計30名の参加で開催。導入部分では卒業生でもある講師の小林さんの仕切りと京極さんのダンスで子どもたちの興味を引きつけ、こどもの創作意欲を掻き立ててくれました。子どもたちが自主的に作り始めると、学生時代を思い出したように親御さんも創作意欲が溢れ、親子共に創意工夫して制作する姿が多くみられました。創作WSで個性豊かな「コメフクロウ」を造形し、ダンスで表現。親子共に芸術に楽しく触れる企画となりました。



高妻 洋成先生の退任を祝う会

[日程]2023年11月25日(土)12:30—18:00

[会場]京都芸術大学内

京都造形芸術大学の文化財科学コースの立ち上げに尽力され、現在の歴史遺産学科へと続く道筋を付けられた高妻洋成先生を囲み慰労と感謝を表す会を開催しました。高妻先生は現在、独立行政法人国立文化財機構 文化財防災センター長として引き続きご活躍をされています。当日は高妻先生による記念講演と、高妻先生の在職当時に事務室の副手を担当し、現在は本学情報デザイン学科准教授 足田淳喜先生の講演、懇親会を開催しました。1期生から5期生までの卒業生を中心に、先生と約30年ぶりの再会を果たし、それぞれの近況を知る機会となりました。



劇場にて

十七回忌 太田省吾さんを偲ぶ会

[日程]2023年7月9日(日)13:00—16:00

[会場]京都芸術劇場studio21(京都芸術大学)

今回初めて映像・舞台芸術学科の大規模な同窓会の開催となりました。学科長の故・太田省吾先生の年忌法要十七回忌である事を知った卒業生が中心となり、先生が監修されたstudio21で卒業生、元教職員、その他現教職員など合わせて91名が集いました。会場には先生の劇作「更地」をモチーフに先生の祭壇を設け、サイド壁面にスクリーンを設置し、学生時代の舞台映像を投影しました。会では先生に献花を捧げ、代表者がステージで語り、参加者は当時にもどって友人や先生たちと語らっている姿がありました。参加者は旧友に会えた懐かしさで盛り上がりました。



U.S.E.12

[日程]2023年11月28日(火)—12月3日(日)

[会場]ギャラリーマロニエ 5階

造形大学彫刻OB、短大立体OB、総合造形研究室による活動支援と相互の交流の場として立体小作品と平面による合同作品展「U.S.E.12」を開催しました。展覧会期間中の12月2日(土)に講習会&懇親会を開催。柴田純生名誉教授と金澤一水准教授(美術工芸学科)による講習会&懇親会では出品者や一般および関係者、さらに在学学生も参加し学生が先生の作品を講評する場面など授業とは違う学びの場もあり縦のつながりの交流が深まる展示会・講習会となりました。



3. 第三号議案 2023年度 決算報告(案)に関する件

2023年度 瓜生山同窓会 決算(案)

2024年3月31日現在

収入の部	2023年度予算	2023年度決算	備考
会費	28,500,000	30,810,000	通学:838名分、通信:189名分
預金利息	5,000	4,404	定期預金及び普通預金利息
雑収入	0	0	
前年度繰越金	327,514,555	327,514,555	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
収入合計	356,019,555	358,328,959	
支出の部	2023年度予算	2023年度決算	備考
総会費	2,700,000	45,152	総会議決返金はがき後納郵便料金
役員会・幹事会費	4,500,000	4,275,054	
会報発行費	750,000	847,330	蒼天:22,000部および会報同封物印刷費
会報郵送費	2,100,000	2,177,176	会報発送21,481部
事業費			
- 会員活動支援費	700,000	578,090	OB・OG展援助制度31件
- 教職員派遣費	200,000	311,994	
- Web同窓会費	1,000,000	367,630	HP更新、LINE更新
- 支部活動支援費	1,850,000	1,441,639	支部活動開催の本部支援、芸工大同窓会視察
- 支部活動費	3,000,000	1,958,213	北海道、美唄、東京、兵庫、広島、九州支部開催
- 分科会費	1,000,000	850,416	舞台芸術、歴史遺産、彫刻・立体・総合造形 イベント支援
- 準会員支援費	3,000,000	2,402,424	卒展同窓会賞等在学生支援、卒業記念品贈呈、準会員支援LINEクーポン(未実施)
- 特別事業費	4,000,000	3,000,000	ホームカミングデー支援
業務委託費	2,040,000	1,921,100	事務業務等の業務委託
事務用品費	20,000	10,548	
通信・支払手数料	10,000	20,770	郵送切手代、振込手数料、郵便振替郵送通知料
予備費	200,000	0	
次年度繰越金	328,949,555	338,121,423	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
支出合計	356,019,555	358,328,959	

4. 第四号議案 2024年度 事業計画(案)に関する件

2024年度(令和6年度) 瓜生山同窓会【事業計画】

[基]基本事業 [特]特別事業
[本]本部事業 [支]支部事業 [分]分科会事業

[本]役員会	年10回程度開催予定	[支]支部会議 随時開催	[基]卒業制作展支援
[本]法人化WG	毎月開催予定	[支]支部同窓会	[基]2024年度決算
[本]学長三役懇談会	5月予定	[特]ホームカミングデー2024	
[基]会報『蒼天』発行	5-6月予定	[分]分科会同窓会	

広島支部

広島支部&九州支部 合同事業 萩へ行こう!

[開催予定日程]2024年5月11日(土)
[会場]山口県萩市・明倫学舎など

広島支部 企画中

[開催予定日程]未定
[会場]未定

まずは5月に九州支部との合同で萩を訪ねるイベントを企画しました。
今年度の広島支部単体ではワークショップの開催などを考えていますが、今のところは未定です。
決まり次第、皆さんに告知できればと思っています。

九州支部

広島支部&九州支部 合同事業 萩へ行こう!

[開催予定日程]2024年5月11日(土)
[会場]山口県萩市・明倫学舎など

九州支部 企画中

[開催予定日程]未定
[会場]未定

本年はコロナ禍前より企画計画していた広島支部との合同事業がようやく実現します!九州と広島の間にある山口県萩市で、名誉教授 清水六兵衛先生と卒業生の坂悠太氏(萩焼宗家 坂高麗左衛門窯十四代当主)による対談講演会と萩焼見学会です。尚、この企画実現には九州支部副支部長の故・砂原勇紀さんのご尽力なくして語れません。改めてご冥福をお祈りします。九州支部単体での事業は未定ですが、秋以降にWSや作品の講評などの企画ができればと思っています。

美唄支部

展覧会 BIBAIでアート&京都芸術大学教員と北海道OB・OG展

WS 「伝える・伝わる」写真と言葉の関係性を考える

[日程] ●展覧会/2024年6月16日(日)ー23日(日) 10:00ー17:00(6/18休館・最終日15:00迄)
●WS /2024年6月15日(土) 13:00ー15:45(茶話会ー17:00)
[会場] ●展覧会/アルテピアッツァ美唄 ●WS/スタジオアルテ

今年も先生方と卒業生の展覧会はもちろん、WSは写真家で本学通信教育部写真コースの非常勤講師 渡邊 真弓先生をお迎えして開催します。言葉からインスピレーションを得て写真を撮影します。果たして、見る人はその言葉を連想するのでしょうか。伝える・伝わるについてみんなでワイワイと考えるワークショップです。スマートフォンまたはお手持ちのカメラで参加できます。チェキプリントのお土産つき。ぜひご参加ください。

兵庫支部

「おやとこ芸術大学」 in 兵庫 2024

[日程]2024年8月上旬
[会場]神戸にて開催予定

2023年に引き続き、「おやとこ芸術大学」を実施する予定です。今年度は、より参加して頂きやすいように、交通の便がいい神戸での開催を検討しています。子どもたちの造形力、想像力を育み、親御さんたちが、子どもの発想力、意欲などを発見する日になればと思っています。親子共に芸術に触れ、楽しめるワークショップを予定しています。

東京支部

仁尾 敬二先生ワークショップ

[日程]2024年夏から秋の間で開催予定
[会場]外苑キャンパス

今年度の東京支部は外苑キャンパスにて!
染織コースで教鞭を取られた名誉教授の仁尾敬二先生をお招きし「講義&ワークショップ」を開催します。ランチは懇親会を兼ねて、先生や参加者同士が交流できる昼食会の場も検討中です。詳細については決まり次第お知らせいたしますので、どうぞお楽しみに!

北海道支部

瓜生山同窓会北海道支部事業 第17回ノース・カオス展2024

[開催予定日程]2024年11月12日(火)ー17日(日)
10:00ー18:00
11日17日(日)/13:30から会場で講演会・ギャラリートーク開催
[会場]大丸藤井セントラル7階スカイホール
(札幌市中央区南1条西3)

北海道在住・出身の卒業生による全コースの展覧会です。開催最終日の11月17日(日)に、本学より名誉教授 山河全先生をお招きし、講演会・ギャラリートーク開催いたします。展覧会へのご出品及び、ホテル札幌ガーデンパレス懇親会も含め情報交換・交流の場としてお誘い頂き、皆様のご参加お待ちしております。



5. 第五号議案 2024年度 事業予算(案)に関する件

2024年度 瓜生山同窓会 予算(案)

収入の部	2023年度予算	2023年度決算	2024年度予算案	備考
会費収入	28,500,000	30,810,000	30,000,000	2024年度見込み:通学830人分、通信170人分
預金利息	5,000	4,404	4,000	定期預金及び普通預金の利息見込み
雑収入	0	0		
前年度繰越金	327,514,555	327,514,555	338,124,723	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
収入合計	356,019,555	358,328,959	368,128,723	
支出の部	2023年度予算	2023年度決算	2024年度予算案	備考
総会費	2,700,000	45,152	3,000,000	総会議決返信はがき後納郵便料金、法人化に関する同封物印刷費
役員会・幹事会費	4,500,000	4,275,054	5,000,000	
会報発行費	750,000	847,330	900,000	会報「蒼天」制作22,500部および同封物印刷費
会報郵送費	2,100,000	2,177,176	2,300,000	会報発送22,500部/1回
事業費				
- 会員活動支援費	700,000	578,090	700,000	OBOG展援助制度、研究成果発表助成制度
- 教職員派遣費	200,000	311,994	350,000	
- web等管理費	1,000,000	367,630	1,200,000	HP更新、LINE公式、サーバー移転費、ホスティングサービス利用料
- 支部活動支援費	1,850,000	1,441,639	1,000,000	支部活動開催に関わる本部からの支援
- 支部活動費	3,000,000	1,958,213	2,500,000	北海道・美眼・東京・兵庫・広島・九州
- 分科会費	1,000,000	850,416	1,000,000	学科・コース単位の交流企画の支援
- 準会員支援費	3,000,000	2,402,424	2,700,000	卒展同窓会賞、卒業記念品贈呈、準会員支援LINEクーポンキャンペーン
- 特別事業費	4,000,000	3,000,000	2,000,000	ホームカミングデー協賛、大人の遠足事業、新交流事業支援
業務委託費	2,040,000	1,921,100	2,300,000	事務業務委託(1年分)、法人化に関わる行政書士顧問料
事務用品費	20,000	10,548	20,000	
通信・支払手数料	10,000	20,770	20,000	郵便切手代、振込手数料、郵便振替郵送通知料
予備費	200,000	0	0	
次年度繰越金	328,949,555	338,121,423	343,138,723	(内、定期預金額 ¥250,000,000)
支出合計	356,019,555	358,328,959	368,128,723	

6. 第六号議案 一般社団法人瓜生山同窓会への 全会員の移動(案)に関する件

法人化に関しましては2022年11月18日の臨時総会の採決にてご承認を頂きありがとうございました。
それに伴い本年度中に一般社団法人(以降一社)瓜生山同窓会を発足致します。また併せて任意団体瓜生山同窓会の会員は全員一社瓜生山同窓会の一般会員となります。
任意団体瓜生山同窓会はその後1-2年存続しますが、すべての手続きが完了した時点で解散します。
そこで、任意団体瓜生山同窓会から、全会員を一社瓜生山同窓会に移動することに関してご審議頂きたくお願いいたします。

[参考資料] 一般社団法人瓜生山同窓会 定款(別紙)

新校舎 建設事業の支援

「新校舎(敬天館)建設事業の支援」寄付金の募集を開始します

白川通沿いの山田町(旧ドンク白川店敷地)に、京都芸術大学の新たな校舎が誕生します。

新校舎の建設は、瓜生山学園の中期計画「VISION2026」に基づき、教育領域の拡張と学習環境の整備を目的としています。

2025年秋の竣工に向け、この度「新校舎(敬天館)建設事業の支援」寄付金の募集を開始しました。皆さまからの温かいご支援を心よりお願い申し上げます。詳しくは同窓会会報に同封の「京都芸術大学 URYU YOUTH 募金」リーフレット、もしくは大学HPの「ご寄付のお願い」をご確認ください。

※画像は完成イメージです。
※新校舎にはドンクの店舗が開設される予定です。



京都芸術大学
URYU YOUTH 募金

寄付のお申し込み
HPはこちら

瓜生山同窓会

LINE公式 友だち募集中

瓜生山同窓会では、会員の皆さまに交流企画などの情報を素早くお届けするために公式LINE公式アカウントより随時情報発信をしています。人気企画は情報公開後、すぐに定員に達する場合がありますので、ぜひ“お友達登録”をお願いします。

- 発信内容
- 全国各地で開催される交流企画について(速報と募集開始の情報をどこよりも早く配信)
 - ホームカミングデーに関する情報
 - 在学生(準会員)応援企画・LINEクーポンの配布

登録はこちらから

瓜生山同窓会 公式
@uridou

コードを読み込んで
「友達追加」ボタンをタップ!

おかえりなさい、卒業生!

4年ぶりの対面開催!!瓜生山で「再会」にカンパイ!
大瓜生山祭(学園祭)との同日開催です!

立食 ビュッフェ形式 懇親会

ホームカミング パーティー

2024年
11/2 (土) 16:00-20:30
※大瓜生山祭1日目

事前申し込み制・有料

[開場] 京都芸術大学 直心館 講堂 [定員] 300名(予定)



スペシャルゲスト決定!
京都芸術大学 教授
田名網 敬一 先生



瓜生山同窓会

公式HP 公式Facebook

※詳細については8月頃に、「瓜生山同窓会HP」「瓜生山同窓会公式Facebook」でお知らせします。 ※学科別分科会や卒業生のいるお店情報も随時アップしていきます!